



### 西ノ前遺跡環境整備・広域活用検討委員会

3月27日、町中央公民館で西ノ前遺跡環境整備・広域活用検討委員会が開催されました。最終となる今回の委員会では、「周辺環境との調和」を基本方針とした報告書を下平裕之委員長から奥山町長に手渡されました。今後、この報告書をもとに具現化に向けて取り組んでいきます。



### ほほえみ保育園卒園式

3月27日、ほほえみ保育園で第5回卒園式が行われました。40名の卒園児は保育証書を手にと将来の夢を発表しました。「小学校に入学したら、毎日にここに元気がんばりましょう。」と佐藤栄起園長と約束しました。



### スクールバス安全祈願祭

3月27日、通学の安全と事故防止を願うスクールバス安全祈願祭が舟形小学校前に新築されたバス車庫前で行われました。4月からスタートする新舟形小学校の通学路線が増えることにより、新規に購入したスクールバス3台を増台したもので、運転手会のみなさんなど17名が参加しました。



### 冬季ゲートボール大会

3月26日、冬季ゲートボール大会が町生涯学習センターの体育館で行われました。約40名が参加したこの大会は、ゲートボール愛好者が交流を深めようと開催している大会です。ゲートボールは技術はもちろん、チームの戦略が勝敗に大きく影響するスポーツです。



### 羽黒高校チアリーディング部in舟形中

3月23日、チアダンス全米選手権大会で第3位に輝いた羽黒高校のチアリーディング部“North★Stars”が、応援いただいたみなさんに感謝の気持ちを込めて、舟形中学校でチアダンスを披露しました。

一目見ようとかけつけた中学生や町民のみなさんを迫力ある演技で魅了しました。



### 新舟形小学校校歌が完成

3月18日、舟形小学校体育館に斎藤一枝さん(内山)が書いた新舟形小学校校歌が飾られました。新しい小学校のスローガン「希望と喜びが実感できる日本一の学校づくり」にふさわしいものとなりました。



### 議会報告会

3月18日～21日、町内8カ所の公民館など集会所で町議会報告会が行われました。今年で4回目となる議会報告会は、平成24年度の議会活動などの報告と町政に関する情報を提供しました。この会は、町民のみなさんから議会活動に対する意見をいただき、議会の活性化に努め、住民に信頼されるまちづくりを実現しようと開催されたものです。



### 長い歴史に幕

3月16日と17日、町内4つの小学校で、学校に携わってきた地区のみなさんや先生方も大勢出席して閉校記念式典が厳かに執り行われ、各校の校長先生から奥山町長に校旗が返納されました。惜しまれる中、長い歴史をもつ小学校が、統合により幕を閉じました。





### 涙、笑顔、49人の巣立ち

3月15日、舟形中学校で卒業証書授与式が行われ、49名の卒業生一人ひとりに西田校長から卒業証書が手渡されました。西田校長は、式辞の中で「これからは支えてもらう側から、支える側になる。人を幸せにするための大志を抱いて欲しい。」と挨拶。

卒業生を代表して平村智咲乃さんは「3年間一緒に過ごした大切な日々を忘れません。この先、苦しいことがあっても、私たちはひたむきに挑戦し、乗り越えてみせます。」と答辞を述べました。



### 最後の卒業式

3月14日、舟形小学校で統合前最後の卒業式が行われ、黒坂玲子校長先生より23名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。また、同日、町内すべての小学校で卒業式が行われました。



### お内裏さまとお雛さま

3月12日、子育て支援センター「みらい」でふれあい育児の広場が開催され、保育所入園前の17組の親子などが、折り紙を使った雛人形作りや買い物ごっこをして楽しみました。

平成24年度は今回で最後の開催となり、平成25年度は6月から行う予定です。親と子がそれぞれ交流ができ、育児などの相談もできる良い機会です。ぜひ遊びに来てください。



### 冬の遊びを満喫

3月9日、ふながたWinterFes.2013が若あゆ温泉ふれあい広場で開催されました。これは、青年団体「FITS」の企画したもので、晴天の中、たくさんの親子が訪れ「雪上かるた」や「そり滑り」など冬の遊びを満喫しました。また、オリジナルキャンドル作りも行われ、夜にはたくさんの灯が会場周辺を彩りました。「地域の方が集まり、地域を盛り上げていけるようなイベントなど、自分たちも楽しみながらやれるイベントをこれからも続けていきたい。」とFITS代表の沼澤貴宏さんが話してくれました。



### 「感謝」緑のふるさと協力隊

3月8日、保健センターで「地域おこし協力隊」と「緑のふるさと協力隊」が、町職員と町民の方を対象に活動報告を行いました。昨年4月から舟形町で活動しているこの3名は、舟形町で活動してきたことや一年間の活動で感じたことなどを発表しました。「緑のふるさと協力隊」の井村亮太君は、3月17日で1年の任期を満了し、出身の兵庫県に戻ります。自分のやりたいことを舟形町で探し出した井村君は、この4月から「農業」の道に進みます。「一人前になって舟形町に恩返しに戻ってきます。」と井村君は話しました。  
がんばれ、井村君！



### 交通安全を守ります！

3月7日、舟形ほほえみ保育園でかもしかクラブの修了式が行われ、かもしかクラブリーダーの木島真紀さんから一人ひとりに修了証が手渡されました。かもしかクラブでは一つだけの命の大切さを、交通安全をはじめとする、身のまわりで起こり得る事故に遭わないようにいろいろな勉強をしました。子どもたちの安全を地域でも見守っていきましょう。



### 舟形町の魅力を1枚の写真に

3月4日、保健センターで平成24年度フォトコンテスト審査会が開催され、グランプリ1点、優秀賞・入選・佳作それぞれ2点計7点を選びました。今回で2回目となるフォトコンテストは、舟形町にある豊かな自然、伝わる歴史、残したい暮らし、人など「舟形町の魅力」を写真を通して表現するもので、12名の方から計29点の応募がありました。今回の入賞作品は、4月11日(木)から若あゆ温泉に展示されます。



### 白熱！ラリーの応酬

3月3日、生涯学習センターで「東部地区ふれあい卓球大会」が開催され、小学1年生から80歳までの老若男女43名が参加。真剣な中にも、和気あいあい、笑顔いっぱいのものでなりました。結果は次のとおりです。

#### 【結果】

男子 Aクラス 優勝 沼澤 正則(舟形第1)  
Bクラス 優勝 柏木 樹(長沢第3)  
Cクラス 優勝 伊藤 宇内(野)  
女子 Aクラス 優勝 伊藤さくら(新庄市)  
Bクラス 優勝 叶内ゆき子(内山)  
Cクラス 優勝 沼澤ノリ子(長沢第1)



## Old Kyu News(平成25年3月)



### 入園するのが楽しみ～♪

3月2日、舟形ほほえみ保育園で4月から入園する親子を対象に1日入園が行われ、39組の親子が出席しました。参加者は通園カバンや園児服、園児帽のサイズ合わせを行なった後、4月から保育園で楽しく過ごすための心構えなどの説明を受けました。また、ピアノに合わせて歌や踊りもして楽しみました。参加したお母さんは「入園が楽しみです。」と話してくれました。

## Old Kyu News(平成25年2月)



### 雛飾り

ふながた若あゆ温泉で、桃の節句にちなんで雛人形などの雛飾りを飾っています。この雛人形は、自宅では飾らなくなったためしまっておくだけになっていたものを、たくさんの方から見てもらおうと毎年企画しているもの、古いものは明治初期の雛人形もあります。

展示期間は2月14日から3月12日までの1ヵ月間です。若あゆ温泉のお湯を楽しんだ後に、華やかな雛飾りをぜひご覧ください。



### 婚活パーティ

2月23日、舟形町婚活事業「恋の胸さわぎ2013winter」が新庄市内の「BAR-D」で開催されました。これは、もがみ南部商工会青年部舟形支部が企画したもので、独身男女22名が参加し、3組のカップルが誕生しました。ある調査では、25～34歳までの男女が結婚しない理由のトップが「適当な相手に巡り合わないから」という結果がでました。婚活イベントは来年度も実施予定ですので、参加して素晴らしい出会いをつかんでください。きっと新しい自分が待っています。



### 遊々塾

2月23日、生涯学習センターで長沢遊々塾「冬季自然体験学習」が行なわれ、長沢小学校の児童など94名が参加し、そり遊びをしました。そり遊びで使う“そり”は、肥料袋と段ボールを使用したもので、長沢親和会のみなさんから指導を受け、子どもたちが手作りしました。また、東北福祉大学の生徒16名も参加し、遊々塾が行なっている地域活動を体験しました。お昼には、長沢地区婦人会のみなさんがふるまってくれた豚汁で、心も体も温まりました。この遊々塾は、地域の方々の協力により、4回行われました。



### ヨガ教室

2月21日、B&G海洋センターで「ヨガ教室」が開催され、20名が参加。今回のヨガ教室で教わるヨガは「ハタヨガ」と呼ばれ、「ポーズ」「呼吸法」「瞑想」などの要素を取り入れ、体のバランスを整えるために行われます。「ダイエットにも効果があってうれしい。ストレス発散効果など、いろいろ効果で体も元気になるし、ヨガは良いことづくめですね。」と参加した一人が話してくれました。



### 教育功労表彰

2月18日、平成24年度の教育功労者表彰式が舟形町中央公民館で行われ、受賞者一人ひとりに太田二三男教育委員長が表彰状を手渡しました。この表彰は、町の教育・芸術・文化の向上と発展に貢献された方を対象に贈られるものです。なお、小・中学生の部の表彰は、各学校で行われています。



### 熱戦！町ラージボール卓球大会

2月17日、町ラージボール卓球大会が行われ、30名の愛好者らが日頃の練習の成果を競い合いました。結果は次のとおり。

- 【個人男子優勝】 Aクラス 沼澤正則(舟形第1)  
Bクラス 大場茂春(内山)  
Cクラス 高橋芳昭(一の関)
- 【個人女子優勝】 Aクラス 沼沢久美子(西堀)  
Bクラス 尾形静江(長沢第2)  
Cクラス 松浦順子(富沢)





## 「やまがた除雪志隊」出動！

2月17日、県の除雪ボランティア「やまがた除雪志隊」に登録している9名の方が、町の一人暮らし高齢者世帯の除雪を行いました。今回は、舟形第4と長者原の各1軒の雪降ろしをしました。参加した方の中には、東日本大震災後の復興ボランティアなど、全国を回ってボランティア活動をしている方もいて、安全に配慮した手ぎわよい雪降ろし作業を行いました。



## 救急救命！

2月17日、スポーツ少年団最上支部指導者・育成母集団研修会がB&G海洋センターで開催され、指導者など5名が参加しました。今回の講習会は、最上広域消防署南消防支署から講師2名を招き、心肺蘇生などの救急救命について、実技を交えた講義を聞きました。参加者は「こういった場合はどうしたらいいのか」など、状況ごとの疑問点を積極的に質問するなど、有意義な講習会となりました。



## 先を読む

2月11日、恒例の舟形町囲碁・将棋大会が開催され、実力別のブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。今回は、子どもたちもたくさん参加し活躍しました。結果は以下のとおりです。

【囲碁の部優勝】(41名参加) Aクラス 佐藤政光(舟形町)  
Bクラス 今田陸(天童市)  
Cクラス 大場悦雄(山形)

【将棋の部優勝】(39名参加) Aクラス 矢口善朗(山形市)  
Bクラス 原田俊成(金山町)



## 出動！雪かき応援隊

2月10～11日、富田地区に雪かき応援隊10名が来ました。これは、一人暮らし老人など雪で大変な思いをしている家庭を応援したいと地域おこし協力隊が計画し、東京などの都心部から応援隊を募って実施されたものです。参加者は、地域の方から丁寧に指導を受け、軒先まで積もった雪を窓が出るまで掘り下げました。夜には、富田町内の方々が持ち寄った地元料理で交流会も開催しました。



### 立志式

2月8日、数え年の十五歳を祝う「立志式」が舟形中学校で行われました。式に出席した保護者や1年生を前に、2年生52名は漢字一文字に込めた「将来に向けての今の決意」と「家族への感謝の気持ち」と発表。あわせて、中学校入学からの2年間を映像で振り返り、来年度3年生となる意気込みも発表しました。



### 羽黒高校チアリーディング部母校を訪問

2月8日、チアダンスで全米選手権大会に出場する羽黒高校チアリーディング部の3名が、母校の舟形中学校を訪問。全日本チアダンス選手権大会で準優勝し、全米選手権大会への出場権を獲得したことを報告しました。同校で出迎えてくれた校長先生をはじめ中学時代の担任の先生方から「がんばって来いな！」など温かい声援と支援をいただきました。



### 1日体験入学

2月6日、舟形小学校で1日体験入学が行われ、4月から舟形小学校に入学予定の親子43組が参加。1年生による学校紹介などが行われ、学校で教わることや楽しいところなどを発表してくれました。学校紹介終了後には、1年生教室で2クラスに分かれて、音楽や図工の授業を体験。その間、保護者の方々は、学校や教育委員会から入学に向けての説明を受けました。



### 最後のスキー大会

2月3日、富長小学校で校内スキー大会が行われ、保護者や地域の方も多く参加しました。児童たちは、時折吹雪く悪天候にも負けず、地域のみなさんからたくさんの声援を受け、自己ベスト更新目指して最後まで走り抜きました。1月27日に舟形小学校と長沢小学校、2月17日には堀内小学校で、各小学校で新舟形小学校前の最後となるスキー大会が開催されました。



## Old Kyu News(平成25年2月)



### 米粉料理講習会

2月3日、西堀公民館で米粉を使った料理伝達講習会が開催され、地域の方17名が参加しました。これは、舟形町食生活改善推進員が習った料理を地域にも広めようと開催したものです。参加した方は「米粉を使った料理は、簡単でおいしい。家に帰ったら早速作って家族に食べさせたい。」と話してくれました。



### 「鬼は～外、福は～内！」

2月1日、子育て支援センター「みらい」でふれあい広場が開催され、節分の「豆まき」を行いました。センターで子どもたちが楽しく遊んでいると、突然、鬼が現われました。驚いて泣き出す子もいましたが、「鬼は外、福は内。」と豆に見立てたボールを鬼にめがけて投げつけ、鬼を追い払いました。親子の笑顔とともに福を呼び込めたのではないのでしょうか。

## Old Kyu News(平成25年1月)



### 鴨給食いただきます

1月27日、舟形小学校で鴨を使った給食が提供されました。都会のレストランでフランス料理やイタリア料理などに使用されている鴨肉を舟形の子どもたちに食べてほしいと、生産者の庄司太郎さん(西堀)のご厚意で実現したものです。メニューは鴨汁と鴨肉を焼き肉風に炒めたもので、児童たちは舟形町産のおいしい鴨肉を味わいました。



### 「健康サロン」オープン

1月22日と30日、福寿野公民館で「健康づくりサロン」が開催され、地元の方20名が参加しました。その中で木の実町診療所副所長の小関清之さんを講師に迎えて「アルコールと健康問題」と題した講演を聞きました。また、スポーツ吹矢体験では、腹式呼吸を基礎としたスポーツ吹矢式呼吸法で健康効果の秘訣を学びました。



### スポレックで運動不足解消

1月18日、B&G海洋センターでスポレック体験教室を開催。スポンジのボールを打ち合うテニスに似たスポーツです。教室は2月8日までの毎週金曜日午後7時より開催中。



### 縄文炎祭陶芸教室

1月13日、薫風窯で縄文炎祭陶芸教室が開催されました。8月に開催される「縄文炎祭」で野焼きする土器や土偶を制作するために開催されたこの教室には、12名が参加。縄文文化に想いを馳せながら、粘土を使って土器や土偶を作りました。参加した方は、「縄文炎祭の野焼きに参加したい。」と話してくれました。

舟形焼わかあゆ薫風窯 0233(32)0660



### 乳製品を使って食生活改善

1月12日、町生涯学習センターで乳製品を使った「よい食生活をすすめるための料理講習会」が行われ、27名が参加。カルシウム不足改善のためのメニューが紹介されました。





### 水木団子飾り

1月11日、舟形ほほえみ保育園で、「水木団子」の飾り付けを行いました。五穀豊穡を祈る伝統行事を園児たちに体験してもらおうと、舟形町老人クラブ連合会も参加しました。



### 米粉パン講習会

1月11日、町保健センターで米粉パン講習会が行われ28名が参加。発酵させる時間が短くてすむ米粉パン。手でこねるのが大変でしたが、おいしいパンやピザが出来上がりました。



### 「豪雪対策本部」設置

1月11日、町内の積雪深が150cmを超え、今後も断続的に降雪が予想されることから、町民の安全を確保するため「舟形町豪雪対策本部」(本部長奥山知雄町長)を設置しました。今後も安全な除雪作業、雪崩被害防止、農業被害防止など、十分注意してください。また、高齢者などの一人暮らし世帯などで、除雪や日常生活などに困っている方は、民生児童委員や町に相談してください。

舟形町豪雪対策本部／舟形町総務課危機管理室(32)  
2111(内線231)



### 御柴灯

1月7日、舟形八幡神社で「御柴灯」が行われ、今年の安全祈願と五穀豊穡を祈願しました。古くなった御札などを燃やして身払いを行うこの御柴灯は、毎年「七草」の日に行われる恒例行事で、八幡神社氏子と舟形連合町内会のみなさんが中心となり実施しています。この行事は、町内各地区においても行われ、伝統が受け継がれるとともに、地域交流の場として重要な役割を果たしています。

## Old Kyu News(平成25年1月)



### 無事故・無火災と祈願

1月6日、町消防の安全祈願祭が町中央公民館で行われ、今年一年の無事故・無火災を祈願しました。出初式では、加藤憲彦団長、奥山知雄町長のあいさつの後、舟形本町通りで分列行進と祝賀放水を行いました。

私たち一人ひとりが防火意識を高め、安心・安全な町になるよう努力しましょう。

## Old Kyu News(平成24年12月)



### しめ飾りで新年を

12月21日から町内3会場で、町伝統文化の継承を目的にしめ飾り作り講習会が行われ、29名の方が参加。世界に一つしかないしめ飾りで、新年を迎えました。



### そば打ち教室

12月20日、町生涯学習センターで第5回カルチャースクール「そば打ち教室」が行われ、老若男女7名が参加。水分調節に苦戦しながらも、満足いくそばを打つことが出来ました。





## 家庭と地域と学校とともに

12月19日、町中央公民館で大人塾公開講座「家庭教育講演会」を開催し、育児に携わっている保護者など55名が参加しました。講師の東北福祉大学教授の西野美佐子さんが、「舟形町の未来を子ども達に託す」と題し講演。自分のふるさとに愛情と誇りを持つ子どもに育てることや、子どもにしっかり寄り添いながら、地域・学校と共にある家庭で健やかに子育てする秘訣などを学びました。



## ほほえみ保育園発表会

12月15日、舟形ほほえみ保育園で発表会が開催されました。「あるいていたら」や「わあ〜お！」などの148名の園児のお遊戯や歌に、観客から大きな拍手が送られました。また、会の終わりには、ほほえみ男組や保護者による未来戦士「スマイルマン」と白い大きな袋を持ったサンタさんが登場。上手に発表してくれた園児たち全員に、楽しいヒーローショーとお菓子などのクリスマスプレゼントが贈られました。



## 光のしずくタワー出現！

12月9日、地域密着型複合施設ほなみで敷地内に設置したイルミネーション「光のしずくタワー」の点灯式が行われました。この光のしずくタワーは、地域住民と施設職員で構成される「しずくの会」(代表佐藤栄起さん)が、地域を明るく照らすシンボルにしようと企画。1口500円の会員を募り、約460名の賛同により実施されました。訪れた人たちは約1万個の電球の幻想的な雰囲気を楽しみました。1月10日まで毎日点灯します。



## 親子で絵本講演会

12月9日、舟形町中央公民館で、絵本作家宮西達也さんによる「絵本読み聞かせ講演会」が開催され、約180名の親子が参加。絵本を読みながらの講演会に参加者は満面の笑みを浮かべていました。

## Old Kyu News(平成24年12月)



### 地域の安心安全を守る

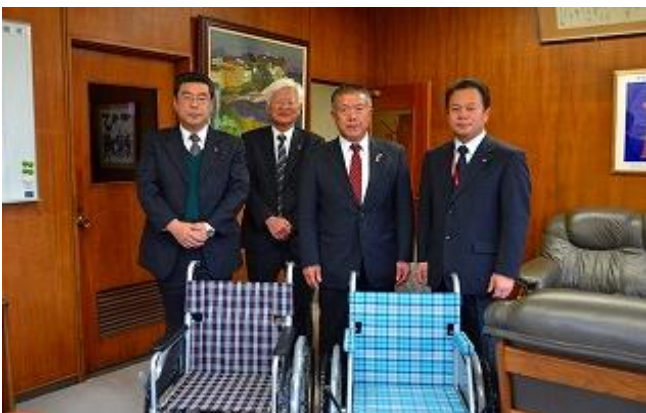
12月8日、町冬季消防ポンプ性能検査が行われました。これは、消防ポンプの保守管理を徹底するために行うもので、「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防団精神の表れです。

## Old Kyu News(平成24年11月)



### 日本PTA全国協議会表彰受賞

長沢小学校PTAが「日本PTA全国協議会長賞」を受賞し、11月30日、記念祝賀会が行われました。長小PTAの、地域の方と深く関われる「遊々塾」、世田谷区山崎交流の実施、『ああよいかお』の長沢家庭教育宣言などが評価されての今回の受賞となりました。大場清志会長は「閉校となる記念の年にこのような賞をいただけて嬉しい。諸先輩方が築きあげてきた成果です。」と喜びを話してくれました。



### 車イスを寄贈

11月30日、(財)東北郵便局長協会山形県北部地区最上南部会から、車イス2台が寄贈されました。いただいた車イスは役場に設置するなどし、町福祉の向上のために活用していきます。





### 災害時避難安否確認訓練

11月18日、富田町内会が「災害時避難安否確認訓練」を開催。住民198名が参加しました。この訓練は、富田町内会での話し合いから、「災害時への備えをしよう」と取り組んだものです。



### 合同授業参観

11月18日、舟形小学校を会場に、町内全児童が集まっての合同授業参観が開催されました。これは、来年度にスタートする新しい環境でスムーズに学校生活を送れるようにと開催されたものです。



### 不法投棄箇所原状回復

11月18日、洲崎町内会と町内の産業廃棄物協会、町衛生組合連合会の方々など36名のみなさんが、堀内地内で不法投棄されている箇所の原状回復作業を実施。約2トンの産業廃棄物を回収しました。



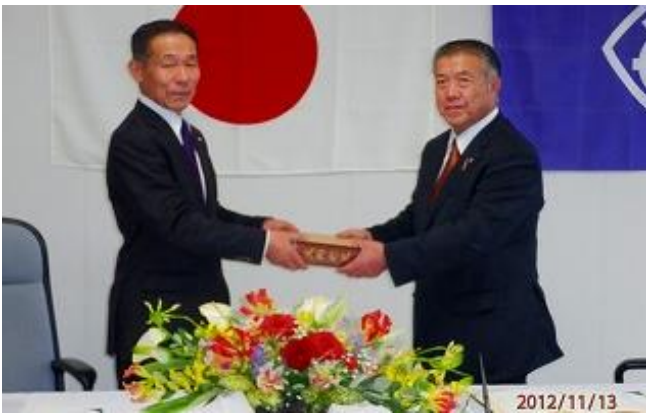
### 新そばに舌鼓

11月17日、舟形観光情報館主催の「新そば味覚まつり」が生涯学習センターで開催されました。町内外から来場した235名の方が蕎麦会の新そば(最上早生)に舌鼓を打ちました。



### 昔話の本で恩返し

伊藤佐久治さん(長沢第3)が長沢地区に伝わる昔話の本を作製し、長沢小の児童全員にプレゼントしました。小学校の閉校にあたり、学校への感謝の気持ちが込められた贈り物となりました。



### 災害時協定締結

11月13日、宮城県大郷町と舟形町が「災害時相互援助に関する協定」を結び、その調印式が大郷町役場で行われました。この協定は、災害が発生した際にお互いに協力していくことを約束するものです。援助の内容は食料や日用品などの提供、職員の派遣やボランティアのあっせん、被災者の受け入れなどで、費用は被災した町が負担します。今後は、観光面などでも相互交流を深めていきます。



### 堀卯三郎氏胸像除幕式

11月12日、三光堰の整備に着手した堀卯三郎氏の偉業を讃え、沖の原公民館前に胸像が建立され、除幕式が行われました。堀卯三郎氏は当時、沖の原、長者原、福寿野地区の開田事業を引き継ぎ、三光合資会社(現在の舟形町土地改良区三光堰維持管理組合)を立ち上げて事業を推進し、昭和30年に完成させました。その功績を後世に末永く語り継ぐため、ご家族からの寄託により胸像建立実行委員会が建立しました。



### 家族新聞コンクール

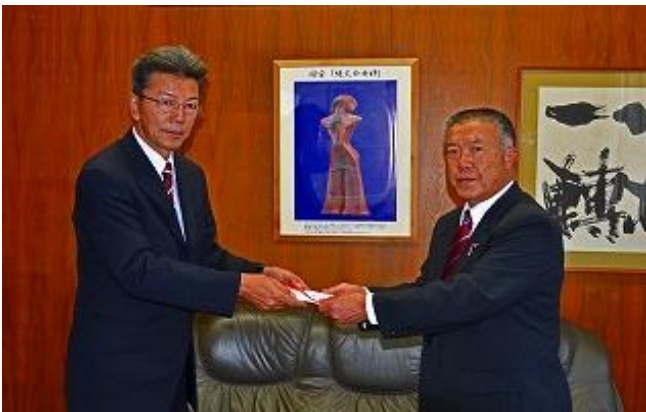
11月9日、第8回ふながた家族新聞コンクールの表彰式が行われました。家族の絆を深め、考える力と表現力を身に付けてもらおうと、町教育委員会と山形新聞社、山形新聞舟形専売所(所長鈴木高規さん)が開催。テーマは「家族」「夢」「自然」「福祉」で170点の応募がありました。





## 瑞宝小綬章

11月6日、平成24年「秋の褒章」の県知事伝達式が行われ、伊藤彰彦さん(舟形第4)が瑞宝小綬章を受章されました。伊藤さんは、36年間山形県の職員として県総務部次長、県人事委員会事務局長、県東京事務所長などを歴任されました。その後、最上広域市町村圏事務組合の事務局長を4年間務めるなど、地元地方自治への功労が認められての受章となりました。



## 舟形町の福祉のために

11月6日、山形新聞舟形専売所(所長鈴木高規さん)が、最上地区親交会のチャリティオークションの収益金49,200円を舟形町社会福祉協議会に寄付しました。



## ふるさと塾活動賞受賞

長沢子ども遊々塾(会長富樫市男さん)が、山形県教育委員会「ふるさと塾活動賞」を受賞しました。長年にわたる地域文化伝承への取り組みと、子どもたちのふるさとに対する誇りの育成や、地域コミュニティ活性化に貢献したことが評価されたものです。会長の富樫さんは「今回の受賞を励みに、これからも子どもたちに長沢の文化を伝承していきたい。」と笑顔で話してくれました。



## モンテディオの選手と

11月3日、モンテディオふれあいフィールドが舟形小学校ピロティで開催され、ほほえみ保育園の園児と保護者がモンテディオ山形の選手とサッカーを通して交流しました。



### 舟形の2名が激走

11月3～4日、秋田 - 岩手間を駆け抜ける第52回奥羽横断駅伝競走大会が開催。山形県選抜の山口大陽さん(舟形町教育委員会)が初日の6区を激走し、連覇に貢献しました。



### 町営バスを更新

11月2日、新しくなった町営バスが運行を開始しました。また、あゆ3号が沖の原・紫山から舟形駅を経由することになりました。町内一律200円、みなさんバスを利用しましょう。



### 中学生議会

11月2日、第3回中学生議会が開催されました。3年生52名のうち10名が議員として出席。観光PRや廃校施設の利用などについての一般質問を行いました。





## 在宅介護者交流会

10月29日、在宅介護者交流会が開催されました。松林寺(最上町)住職の講演を聞いたり、日ごろの介護での体験談や悩みなどを話したりして、親睦を図りました。



## 総合防災訓練

10月27日、町総合防災訓練が野地内で行われました。震度6強の地震が発生したとの想定での訓練に地区住民や地元消防団など、約250名が参加。NTT災害時安否確認操作説明や初期消火訓練などを行いました。



## 郡山市太田西病院史跡クラブ

10月28日、郡山市太田西病院「史跡クラブ」の13名が舟形町を訪れました。舟形町観光ボランティアガイド協会(会長石川孝夫さん)が舟形町の名所旧跡として、羽州街道猿羽根峠にある数々の史跡・歌碑などを説明しました。

また、国宝に指定された「縄文の女神」発掘地としての取り組みを西堀町内会長の伊藤清紀さんが紹介しました。



## 小学校で最後の文化祭

10月28日、町内4小学校で家族や地域の方の参加のもと、最後の「文化祭」が行われました。

長沢小学校では、『長沢小ラストラン「感謝・絆・感動」を胸に最高の文化祭にしよう!』をテーマに開催され、5・6年生が創作劇「長沢小今昔物語」を披露しました。138年間見守り続けてきた神様が登場しその力で過去にタイムスリップするというもので、30年前の場面には児童の父も登場し、長い歴史の小学校を身近なものとして演出しました。最後にふさわしい文化祭となりました。

また、富長小学校では文化祭終了後、児童・保護者、地域の方など参加者全員に、学校田で収穫したもち米を使った「つきたての餅」を振る舞いました。

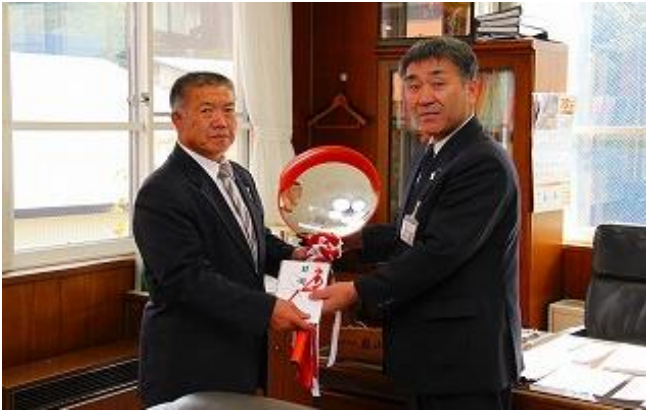




## 西ノ前遺跡環境整備検討委員会設立

10月26日、県と町が国宝「縄文の女神」が出土した西ノ前遺跡の『環境整備広域活用検討委員会』を設立。山形大学人文学部の下平裕之教授を委員長に民俗宗教研究家の千歳栄さんなどの有識者とTmプロジェクト代表の叶内昌樹さんら11名を委員に委嘱しました。

今後の、最上地域全体の観光振興なども含め「保存」と「活用」のバランスを取りながら地域活性化に寄与できるよう検討します。



## 危険個所にカーブミラーを

10月24日、全国共済農業協同組合連合会山形県支部(会長長澤豊さん)がカーブミラー4基を町に寄贈しました。これは、町の交通安全に役立ててほしいと毎年いただいているもので、町内各地の危険な個所に設置される予定です。どうもありがとうございました。



## ゆうゆうライフ「男の料理教室」

10月23日、今年度65歳に到達される方を対象とした「ゆうゆうライフ男の料理教室」が、保健センターを会場に開催され、4名が参加しました。この教室は、介護保険の制度を理解してもらうことを目的に平成23年度から開催されているもので、2回目の開催となりました。また、その後に開催された介護保険制度説明会には、男女17名が参加。食生活の改善、介護チェックリストなどにより住みなれた地域で、いつまでも元気に自分らしい生活を送るための活動を行いました。



## 町長杯グラウンドゴルフ大会

10月22日、町長杯グラウンドゴルフ大会が若あゆ温泉ウッディパークで開催されました。舟形町教育委員会が主催するこの大会には64名が参加。秋晴れの中、ホールインワンを狙い、笑顔でプレーしました。結果は次のとおりです。

【結果】

優勝 沼澤成子さん(西堀)

準優勝 沼澤康夫さん(舟形第4)

第3位 高橋菊松さん(長沢第3)





## 秋の「おはよう運動」

10月19日、舟形町防犯協会と舟形町青少年育成町民会議が、舟形駅前など8カ所で「秋のおはよう運動」を実施しました。この運動は、全国地域安全運動期間(10月11日(木)～20日(土))に合わせて行われたものです。スローガン「みんなでつくろう安心の街」のもと、あいさつで安心できる舟形町をつくりましょう！



## 「舟形女神サブレ」が新発売！

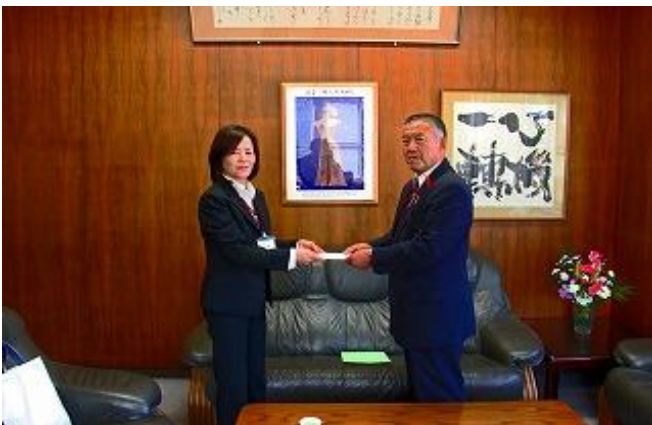
「舟形女神サブレ」が産直まんさくで販売されています。このサブレは舟形町産業振興本部会議で協議され、商品開発されました。加工所まんさくで製造されているこのサブレには、そばの実やそば粉、舟形産の古代米などが入っています。近日中に、もがみ物産館(ゆめりあ)でも販売します。

### 【販売価格】

1パック(2枚入り)200円

5パック(10枚入り)1,000円

10パック(20枚入り)1,800円



## 県民ゴルフ場「14周年開場記念祭」

10月16日、同月7日のオープン記念日に、県民ゴルフ場「14周年開場記念祭」が行われました。

そのイベントの一つとして設けられたチャリティホールでは参加料33,322円が集まり、県民ゴルフ場支配人大場武志さんが全額町に寄付しました。町のスポーツ振興に使わせていただく予定です。どうもありがとうございました。



## 県知事ほのぼの訪問

10月16日、吉村美栄子県知事が堀内地区の「ブナの実塾」を訪れました。環境学習支援に取り組んでいるブナの実21。いろいろを囲み、代表の佐藤和夫さんが活動について説明した後、堀内地域の各種団体の代表者などを交えて意見交換を行いました。「地域の方たちが元気だと県全体が元気になる。これからも地域の元気をリードするこの活動を続けていってほしい。」と吉村県知事は話しました。



### 舟小最後の代沢交流

10月10～12日の3日間、舟形小学校の5年生16名が世田谷区立代沢小学校を訪れ、夏の交流で生まれた絆を深めました。人との出会いや別れのほか、舟形町では経験のできない都会での生活をするこゝで、舟形の良さも改めて知る機会とするこの交流。来年度の新小学校の開校により、今年で一つの節目を迎えます。



### スポーツフェスティバル

10月7日、第20回舟形町スポーツフェスティバルが開催されました。爽やかな秋晴れのこの日、372名の参加者はソフトバレーボールなど9種目で気持ちの良い汗を流し、交流を深めました。



### 長沢小で秋の収穫！

10月5日、長沢小学校の5・6年生が学校田の稲刈りをしました。児童たちは、たくさんの穂を付けた黄金色の稲を、慣れない手つきながらも一生懸命刈り取っていました。今回収穫された「はえぬき」は杭掛けにより乾燥させ、脱穀、精米を行い、学校給食で味わいます。

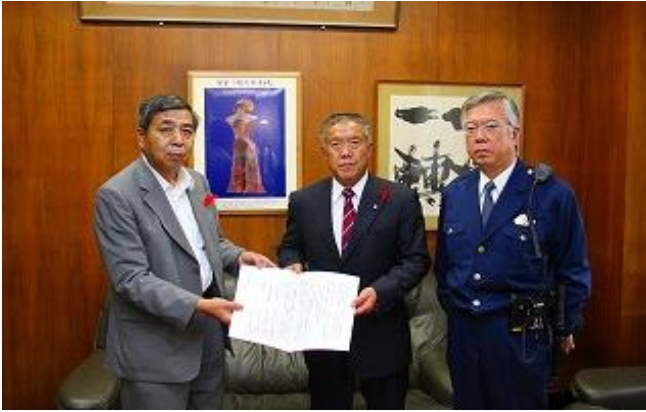


### 舟形町歴史民俗資料館「西ノ前遺跡展」

10月3～15日の期間、舟形町歴史民俗資料館において「西ノ前遺跡展」が開催されています。9月6日に国宝となった「縄文の女神」のレプリカ展示のほか、西ノ前遺跡から出土した土器なども展示されています。この機会にご覧ください。入館料は大人110円、小人40円。



## Old Kyu News(平成24年10月)



### 全国地域安全運動

10月3日、山本裕新庄警察署長が舟形町役場を訪れ、10月11～20日に行われる全国地域安全運動のメッセージを町長に伝達しました。

「みんなでつくろう安心の街」をメインスローガンに、地域の安全に取り組むこの運動。地域のみなさんの安全・安心な暮らしを守るため、各関係機関の方と運動を推進します。



### 教育委員に木島広人さん

10月1日付で、木島広人さん(洲崎)が町教育委員会委員に任命されました。

教育委員は教育行政の重要な事項や基本方針を決定する役割があります。よろしくお願いします。

## Old Kyu News(平成24年9月)



### 河川一斉清掃

9月30日、河川一斉清掃が行われ、1,144名の方が参加しました。小国川など地域の河川を中心に、2,070kgのゴミを回収しました。近年、ポイ捨て禁止などの意識が根付いたことなどにより、ゴミは少なくなっているようです。

これからも町の川がいつまでもきれいであるよう、みんなでマナーとルールを守りましょう！



### 野花生け花教室

9月29日、第3回カルチャースクールが農林漁業体験実習館で開催されました。今回は生け花小原流植松路子氏(長沢第1)を講師に迎えて、青空の下での生け花教室となりました。心地よい風が吹く中、猿羽根山の散策路を歩いて見つけた草花などを使い、生けました。空間の美しさを見せるのが生け花ということです。



### 「ほなみ」敬老会

9月25日、地域密着型福祉複合施設ほなみで、敬老会が行われ、施設利用者のご家族、地域の方が参加しました。健康と長寿を祝うために行われたこの会では、つきたての餅やたくさんのご馳走が振る舞われ、歌などを楽しみました。



### 五橋中が稲刈りに挑戦！

9月24日、仙台市五橋中学校2年生の野外活動実行委員27名が稲刈りに訪れました。

5月に田植え体験をした福寿野地区の学習田でかまを使った手刈りに挑戦。学習田を管理してくださっている奥山政憲さん(奥山農園)から指導を受け、刈った稲をくい掛けする作業も行いました。

収穫した米は、生徒一人ひとりに約3kgを袋詰めしてお渡しします。



### 敬老祝賀会

9月20日、中央公民館で町敬老祝賀会が行われました。数え77歳の喜寿を迎えられた87名の方と金婚を迎えられた12組のご夫婦に賀詞と祝品が贈られ、今日の繁栄を築いた方々へ感謝の意を表しました。

また、山形新聞新庄支社の鈴木亨さんからおしどり金婚さん顕彰のレリーフが贈呈されました。





### 合同防災訓練

9月19日、光生園が震度6強の巨大地震の発生を想定した合同防災訓練を開催。入所している方や職員の他にも最上広域消防南支署、町消防団、木友自主防災組織さくら会、最上総合支庁の方などが参加しました。今回の訓練では、土砂崩れ・天井崩落・火災など、多種多様な災害発生に対応する避難誘導訓練や伝達訓練、応急処置訓練などを行いました。



### 99歳おめでとうございます。

えんじゅ荘に入所している大橋矩子さんと叶内タケさんが白寿を迎えられました。9月18日、お二人に吉村美栄子県知事より白寿の賀詞が送られました。



### ナイスショット！

9月16日、県民ゴルフ場を会場に、第8回舟形町民ゴルフ大会が開催され、40名が参加しました。この大会は、最上地域市町村対抗ゴルフ大会の予選を兼ねていて、選手たちは本戦へ出場するため日頃の練習の成果を発揮しました。

また、チャリティコンペとしても開催され、集まった28,600円を舟形町社会福祉協議会に寄付しました。参加者のみなさん、ありがとうございました。



### 三世代グラウンドゴルフ

9月15日、長沢子ども遊々塾(代表富樫市男さん)で「三世代交流グラウンドゴルフ大会」が行われました。この大会は、子どもたちと地域内の各世代の方との交流の場に、子どもたちの豊かな心を育てようと企画されたものです。

会場の長沢小学校グラウンドでは小学生から大人まで約50名が集合。各世代が入るように組み分けされ、16ホールで交流を深めた。



### ほほえみ保育園運動会

9月15日、舟形小学校グラウンドで「ほほえみ保育園運動会」が開催。子宝太鼓や徒競争、まり入れなどを園児たちが行いました。「スマイルいっぱい、元気いっぱい」のスローガンのもと、秋晴れのグラウンドはたくさんの声援と笑顔があふれました。



### “黄金の鮎”を発見！！

9月13日、黄金に光る鮎を沼澤康夫さん(舟形第4)が発見しました。おとり鮎の販売をしている沼澤さんは「60年近く鮎を見てきたが、金色に光る鮎を見たのは初めて。」と興奮した様子で話してくれました。この鮎は今、町役場玄関ロビーのカウンターで見ることができます。ご利益のありそうな黄金の鮎・その発生原因は調査中です。



### 的に当たる爽快感！

9月12日、B&G体育館でスポーツ吹矢教室が開催され、12名が参加しました。スポーツ吹矢は胸式・腹式呼吸による健康法が自然にでき、瞬間的に強い呼吸で矢を飛ばし、命中率を競う、だれでも手軽に楽しめる安全なスポーツです。”的に”に命中した時の爽快感を味わい、楽しい教室となりました。みなさんもやってみませんか。





### 第32回ふながた若鮎まつり

9月8日(土)、9日(日)、アユパークふながたを会場に「第32回ふながた若鮎まつり」が開催され、約23,000人のお客様が「舟形町」を訪れ、おまつりを楽しみました。

焼き鮎(約16,000匹)が特別価格250円で提供されるなど、舟形町の秋の味覚が勢ぞろいしました。さらに、子どもエリアでの縁日コーナー、ステージエリアでの芸能文化協会発表会やワッショイパレード、原田悠里さんの歌謡ショーなどが行われるなど、笑顔あふれる元気いっぱいのおまつりとなりました。



### 正式に国宝へ

9月6日、「縄文の女神」が、国宝に指定されたことが官報に掲載されました。これにより、正式に国宝となりました。町では庁舎入口に特設ゲートや横断幕を設置し、町長と議長がお祝いの言葉を述べるなど、国宝指定を祝うセレモニーを行いました。



### 9月定例会を傍聴

9月6日、舟形中学校3年生49名が町民の方と一緒に、9月定例議会を傍聴しました。

これは、社会科の授業の一環で行われたもので、傍聴した生徒のひとり「議場では町のことを考えて真剣に話合っていて、すごく緊迫した雰囲気でした。僕たちも今勉強をしっかりと、将来の舟形町のために力になれるよう頑張りたいです。」と話してくれました。この9月定例議会は13日まで行われる予定で、7日は「ふながた若鮎まつりTシャツ議会」と「夜間議会」を開催します。みなさんも傍聴してみたいかでしょうか。





### 大人が変われば子どもも変わる

9月4日、町青少年育成町民会議総会が町中央公民館で開催されました。「花いっぱいコンクール」で優秀賞の幅町内会と優良賞の長沢第1町内会・真木野町内会が表彰されました。地域ぐるみ、みんなで伸ばそう！ふながたの子どものスローガンのもと今年度の計画などを確認しました。

PTA交流会も行われ、旧曲川小学校PTA会長の安彦高広氏を講師に迎え「新小学校のためにPTAとしてできること」の講話を聞きました。来年度からの統合となる小学校の準備が着々と進んでいます。



### グラウンドゴルフ大会

9月3日、参加者70名の参加のもと縄文の女神杯グラウンドゴルフ大会があゆっこ村ウッディーパークを会場に行われました。舟形若あゆ温泉が主催するこの大会は、日頃のご愛顧に感謝して毎年行われているものです。

なお、結果は次のとおり。

- 1位: 冶部恵子さん(紫山)
- 2位: 大場昇子さん(長沢第1)
- 3位 長谷川英雄さん(舟形第4)



### 若あゆオープンで熱戦

9月2日、県内のテニス愛好者68名の参加のもと、第32回新庄オープンテニス秋季大会(兼第17回舟形若あゆオープンテニス大会)が舟形若あゆ温泉テニスコートを会場に行われました。舟形町テニス協会が大会準備にあたり行われたこの大会は、日頃の練習の成果を発揮する良い機会ということもあって、参加者は思いきったプレーで白熱した戦いを繰り広げました。



### 高倉山遺跡

8月24日から9月4日にかけて、高倉山遺跡で発掘調査が行われました。調査主体は東北大学大学院文学研究科考古学室で15名が参加。遺跡からは、縄文時代晩期の土器などが多数出土しました。





### ふるさとまつりで舟形小唄を

「鮎の香りは日本一、舟形良いとこヨイヨイヨイ」

舟形小唄は、舟形町の踊りです。9月1日、1週間後に控えた第32回ふながた若鮎まつりの「ふるさとまつり」で披露するために、練習会が行われました。約30名の参加者は、音楽に合わせて軽やかに踊っていました。



### 最後の横綱土俵入り

9月1日、町内各小学校で校内相撲大会が行われました。相撲のぼりの舞う富長小学校では、早朝に地域の公民館前などを巡回しての横綱土俵入りを披露。元関取の栃桜さんや佐渡ヶ嶽部屋の琴福寿さんの出身校の同校は、地域の方がたくさん参加しての地域をあげた相撲大会を行なっています。

また、今年が最後となるため、同校ではお別れ相撲甚句などを披露し、土俵を閉める儀式も執り行われました。



### 若鮎まつり広告塔

舟形町役場職員が、背中に若鮎まつりのトレードマークの「若鮎」が踊る「若鮎Tシャツ」を着用して、業務にあたっています。8月27日から行なっているもので、9月8、9日に32回目を迎える若鮎まつりをPRしようといわれました。

みなさんで若鮎まつりを盛り上げましょう！みなさんのお越しをお待ちしております。



### 三光小「おかえりなさい」

8月25日～26日、港区三光小学校の児童30名と引率者24名計54名が舟形町を訪れ、今回は、富長小学校と堀内小学校の児童と保護者と交流しました。

ブナ林散策や、飯ごう炊飯によるカレー作り、農業体験、鮎つかみ、川遊びをして、短い間ではありましたが素晴らしい交流となりました。



### 奉納さばね山相撲大会

8月24日、奉納さばね山相撲大会が猿羽根山相撲場で開かれ、町内の小中学生合わせて73名が熱戦を繰り広げました。

この大会は猿羽根山地蔵尊に奉納する伝統行事で、約250年前に力自慢の男たちが相撲を取ったことが始まりとされています。

選抜選手が戦う北の湖杯のほか、学年ごとに個人戦と学校対抗の団体戦を行いました。合間に勝ち抜き戦も行い、3人抜きを達成した力士に御幣が贈られました。



### 富里のみなさん「おかえりなさい」

8月17日～19日にかけて、千葉県富里市の山形体験塾が行われ、児童4名を含む14名が舟形町を訪れました。

児童らは鮎つかみ体験や川遊び体験などで舟形の自然を楽しみました。



### B&Gプールで水泳教室

8月17日、B&Gプールで水泳教室が開催されました。この教室は水泳が苦手な小学生を対象にB&Gアドバンスインストラクターが講師となり、4回開催されたものです。それまで25メートルを泳ぐことができなかった参加者は、4回目を終えたときには目標の25メートルを泳げるようになりました。夏のチャレンジ大成功ですね。





## 各地で夏まつり

8月15日、八幡神社奉納のまつりが舟形地区で開催されました。「どっこいどっこいそりゃそりゃ」神輿には中学生や高校生も加わり、威勢のいい掛け声が町内に響き渡りました。

この時期は町内各地で夏まつりが行われます。是非、足をお運びください。



## 盆おどり2

8月14日、70年ぶりに復活し、今回で4回目を迎えた長沢盆踊り大会が盛大に開催されました。懐かしさに浸り、昔を思い出す人。はじめて踊る昔踊りを見よう見まねで楽しむ人。そんな人々の大きなおおきな輪が、長沢運動公園に出来ていました。



## 成人式

8月14日、新成人87名を対象とした舟形町成人式が母校の舟形中学校を会場に開催されました。会場には73名の新成人が集い、旧友や恩師と再会を喜び合いました。

式典では、新成人の石山寛規さん(富田第1)は、「この日を迎えることができたのは家族や学校の先生、地域のみなさんのおかげ。大人としての責任を自覚し夢に向かって頑張りたい。」と感謝と誓い言葉を述べました。



## 盆おどり1

8月13日、堀内連合町内会や堀内田植え踊り保存会などで構成している堀内伝承文化保存会が中心となり、堀内盆踊り大会が行われました。この盆踊り大会は400年以上歴史があり、町の指定無形文化財に登録されている恒例行事です。

この日はあいにくの雨となりましたが、会場となった堀内小学校体育館には、お墓参りを終えた浴衣姿の地域の方約250名が参加。「ほーほっほっ」と特有の掛け声が響きわたりました。



### みどりのカーテン

舟形若あゆ温泉にグリーンカーテンが設置されました。建物の外側に植物を生育させ、カーテンを作り建物の温度上昇を抑制する省エネ対策の一つです。今年はゴーヤカーテンで、実ったゴーヤも食用となり一石二鳥です。環境に配慮した取り組みで猛暑を乗り切ろう。



### 黙とう

8月9日、苛烈を極めた先の大戦から67年目を迎え、戦没者追悼式が遺族ら約70名の参加のもと行われました。大戦とその後の苦難の時代を乗り越え、平和と繁栄を築いてきました。こうした時代の歩みに思いを馳せながら、戦没された方々に対して哀悼の誠を捧げると共に世界の恒久平和を願いました。



### 夏まつり2

8月8日、光生園の夏まつりが入所者とその家族の方や、地区の方など約500名の参加で開催されました。夕方、雨がポツポツと落ちて心配されましたが、開会までにはすっかり晴れ上がり、予定どおり踊りやカラオケ大会、模擬店などを楽しみました。フィナーレの花火では、夜空にたくさんの大きな花が咲き、笑顔あふれるまつりになりました。

また、このまつりは地域の方々をはじめ、たくさんのボランティアの方に支えられています。ありがとうございました。



### そ～れそれっそれっお祭りだあ

8月6日、洲崎町内会で荒神社奉納のお祭りの前夜祭が開催され、「弘前ねぶた」さながらの山車が、テンポの良い音楽に合わせて、町内を練り歩きました。

この山車は、洲崎町内の有志からなる「ばばくらぶ」などが1か月かけて作り上げたものです。





### 安全運転は自分を知ることから

8月6日、山形県内に1台しかない交通安全「ゆとり号」が舟形町にやって来ました。この日は老人クラブや交通安全母の会の会員などの方32名が自動車運転に必要な判断動作や注意力などを診断してもらいました。

集中力が落ちる夏、安全運転を心掛けましょう。



### ジュニア駅伝

8月5日、山形県ジュニア駅伝競走大会が蔵王高原坊平クロスカントリーコース(上山市)で開催され、小中学生が5区間でタスキをつなぎ、男子26位、女子20位と健闘しました。長年、町をあげて取り組んできたジュニアランニングクラブなどの強化策が実を結びつつあります。



### “祈り”縄文炎祭

8月4～5日、縄文炎祭が開催され、約1,000名が女神の丘を訪れました。今回のテーマは「野焼き」と「祈り」。作成者が思いを込めて作成した「縄文の女神」や「土器」を野焼きにより焼成しました。そして、「祈り」の時間には「縄文の女神」を”祈り”を込めながら“壊す”縄文時代の当時を再現しました。キャンドルのやわらかい光の中、思い思いにひと時を過ごしていました。



### 気を付けていってらっしゃ～い！

8月3日、交通安全協会舟形支部と交通安全母の会などがドライブマナーキャンペーンを実施しました。県道56号線の長沢地内(塞の神)のパーキングで、早朝、車で出勤する方々にティッシュや反射材を配るなどして、交通安全を呼びかけました。

## Old Kyu News(平成24年8月)



### 「縄文の女神」が切手に！

8月1日、西ノ前遺跡から出土した土偶「縄文の女神」を題材としたオリジナルフレーム切手が発売開始となりました。それに合わせ、郵便局(株)東北支社古口郵便局長の八鍬博さんが奥山町長を訪れ贈呈式を行いました。

天童以北の70局で1,500シート限定の販売となります。お早めにお買い求めください。

## Old Kyu News(平成24年7月)



### ものを大切にする心

7月29日、小国川河川公園アユパークで「第1回ヒストリックカーミーティングin舟形」が開催され、“出展車”は1万人を超える来場者を魅了しました。ロールス・ロイス、フェラーリ、ジャガーなど世界を代表する名車がずらり勢ぞろい。

この催しはもがみ南部商工会が「ものを大切にしよう」というコンセプトの元、開催したものです。来年はどんな車が集まるのか今から楽しみです。



### 夏まつり1

7月27日、えんじゅ荘の夏まつりが開催され、入所者と家族の方や来賓、地区の方など合わせて約300名が踊りやカラオケ大会、模擬店などで楽しみました。

このまつりは地域の方々をはじめ、たくさんのボランティアの方に支えられています。ありがとうございました。





### 熊現る！！

7月27日、午後2時、舟形第3地内にツキノワグマの子熊が現れました。この子熊は小国川を渡ってきたと見られ、町民グラウンド付近から住宅地へ移動。舟形町猟友会の方の話によると、「生後1～2年の子熊で保護の対象。住宅地のため、許可がなければ駆除できない。親熊が来る可能性があり危険。」と言うことで、防災無線と広報車を活用し外に出ないよう注意を呼びかけました。

結局、子熊は自分で木を下り舟形小学校方面の山に去って行きました。川遊びやキャンプなどをする際には熊の出没情報に注意しましょう！



### 猿羽根太鼓子ども教室

7月25日、第1回猿羽根太鼓後継者育成子ども教室が行われ、6名の小学生が参加。龍連山先生からプロの技を伝授されました。この教室は9月開催のふながた若鮎まつりでの出演に向け、計10回開催されます。



### 天満宮遷宮祭

7月25日、折渡地区にある天満神社が新築され、仮宮に納められていたご神体を本宮に納める遷宮祭が、氏子と地区住民が見守る中、執り行われました。ご神体の移動は人目につかないように白い布で四方を覆い、神主の手により本宮に納められました。



### 縄文クールビズ(職員編)

7月24日、8月4日の縄文炎祭のPRとクールビズの推進を図るため、町職員全員が縄文炎祭Tシャツを着用しました。  
【縄文炎祭 8月4日16:00～】



### 「感謝・絆・感動」を胸に

7月21日～23日、歴史ある児童交流学习が行われました。世田谷区山崎小学校と長沢小学校が、代沢小学校と舟形小学校が交流。児童宅への宿泊や川遊びなどでたくさんの思い出を作りました。

秋には、舟形小の児童たちが東京へ行き、代沢小と都会の体験を通し、交流を深めます。



### 縄文クールビズ(議会編)

7月23日、臨時議会が開かれ、町議会議員が8月4日に開催される「縄文炎祭」をPRするため、縄文炎祭Tシャツを着用しました。



### きもちい～(^0^)

7月23日、B&G海洋センタープールでふれあい育児の広場が行われ、保育園入園前の親子ら約20名が参加しました。おそろおそろプールに入った子どもたちでしたが、少しずつ水に慣れ、友達と水遊びを楽しみました。

この広場は、子育ての情報交換や交流の場として月1～2回、開催されています。今後の日程などについては、「にこにご通信」をご覧ください。



### カルチャースクール

7月22日、第2回カルチャースクールが行われました。今回は、東京など首都圏から「舟形町・里地里山の再生☆体験ツアー」に参加の7名も加わり、シソ巻きなど郷土料理を作りました。参加者は栄養豊富な料理を美味しく味わいました。





### やっぱり、夏はプールだね！

7月21日、B&G海洋センタープールの一般開放が始まりました。8月31日(金)までの開放で、時間は次の通り。なお、料金は幼児・小中学生が無料、高校生60円、大人110円。

【月～日曜日】

午前9時～11時50分

午後1時～4時45分



### 夏の県民運動始まる

7月20日～8月19日まで、明るいやまがた夏の県民運動が行われます。7月20日の出発式では、運動の重点を確認するとともに、ほほえみ保育園児の鼓笛隊による演奏が行われました。

夏は、気のゆるみや疲労などで交通事故・水の事故・青少年の非行なども増える傾向にあります。町民みんなで運動を推進しましょう！



### 福祉鮎をありがとうございます

7月17日、釣具メーカーのグローブライド株式会社(旧名ダイワ精工)が主催する「ダイワ鮎マスターズ2012南東北地区大会」が小国川を会場に開催。東北、北関東、北陸甲信越などからの競技者が鮎釣りの技を競い合いました。

釣れた鮎は「福祉鮎」として、舟形町教育委員会に寄付され、給食などで児童生徒へ振る舞われる予定です。



### 気分は芭蕉！？

7月17日は、約320年前に松尾芭蕉が舟形町を訪れた日。この日に合わせ最上「馬旅」実行委員会が、街道周辺の風土や魅力を見直そうと「馬旅おくのほそ道2012」を企画しました。参加者は芭蕉になりきり、徒歩と乗馬で舟形小～最上公園間11.2kmを俳句を考えながら歩きました。





### ボートで小国川下り

7月14日、長沢子ども遊々塾が小国川を会場に川遊びを行いました。毎年行われるこの川遊びは、通称「かっぱ遊び」と言われ、塾生が楽しみにしている活動の一つです。

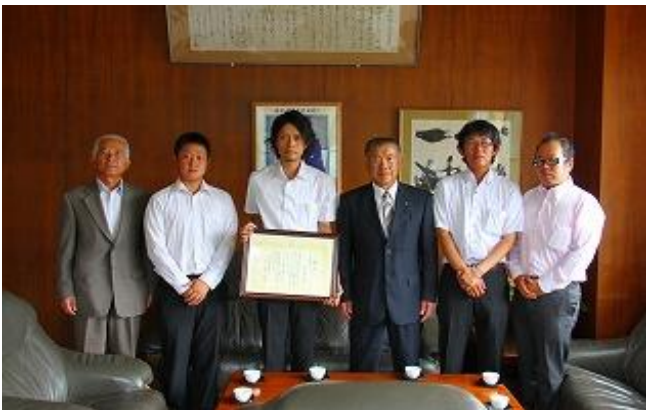
塾生のほか、親和会、長沢地区連合婦人会、長沢地区連合町内会のみなさんの協力で、ボート遊びなど川で遊ぶ楽しさを体験しました。



### スマイルサマーフェスティバル

7月13日、ほほえみ保育園で「スマイルサマーフェスティバル」が行われました。午前中は、年長児がおもちゃ屋さんやレストランの店員に扮して、他の園児と一緒に「お店屋さんごっこ」を楽しみました。「いらっしやいませ～」とお客さんを迎える姿はまるで店員そのもの。紙で作ったお面やアクセサリは飛ぶように売れました。

日が暮れると年長児親子の時間。ゲームや焼き物への絵付け、花火などを行いました。



### 県最優秀賞受賞！

7月10日、庄内町の響ホールで行われた県商工会青年部主張発表県大会で、もがみ南部商工会青年部(発表者沼沢龍さん)が見事最優秀賞を受賞しました。婚活パーティーの開催や若鮎祭りへの参加などを通じて地域活性化に取り組んでいる活動を発表し高く評価されました。この商工会青年部は、町内のゴミ拾いボランティアなども行い地域貢献にも大きく寄与しています。



### 夏季非常召集訓練

7月8日、大平地区において夏季非常召集訓練が行われました。地震による火災などを想定したもので、消防ポンプの迅速な出動や地区住民の避難誘導訓練、消火器を使用した初期消火訓練などを行ないました。





### バドミントン愛好者大会

7月8日、舟形町バドミントン愛好者大会がB&G海洋センターを会場に開催されました。団体戦で行われたこの大会には、町内外から50名が参加。

ダブルスでの試合のため、いかにペアとの息を合わせられるかも勝敗のカギとなります。



### 七夕

「♪ささの葉さ～らさら、のきばにゆれる、お星さまき～らきら、金銀砂子♪」

7月6日、舟形ほほえみ保育園で毎年恒例の七夕お楽しみ会が行われました。園児一人ひとりが短冊に願いを込め、歌を歌いながら笹の葉につりました。

翌日はあいにくの梅雨空。彦星とおり姫は会えたのでしょうか…。



### よ～っく狙って「それっ！」

7月4日、若あゆ温泉テニスコートを会場に、輪投げ大会「縄文の女神杯」が行われました。

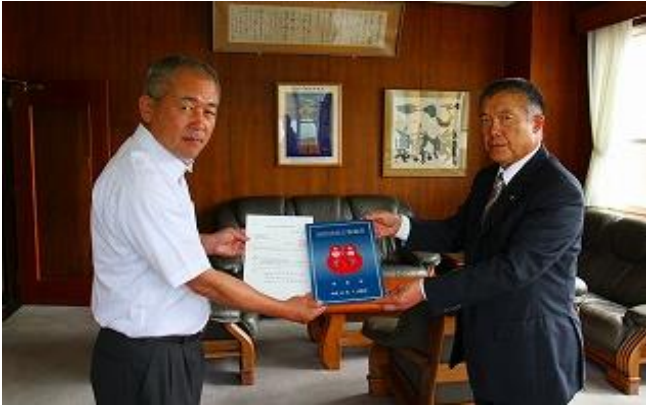
この日は梅雨の合間の雲一つない良い天気で各地区の老人クラブ会員73名が参加し、高得点目指し狙いを定め集中力と技を競い合いました。この大会は年2回行われる予定で、若あゆ温泉が主催しています。



### 森の積木広場

7月3日、町内の小学1年生を対象とした交流学习が舟形小学校体育館で行われました。平成25年4月からの統合小学校でスムーズに学校生活を送るために行われたものです。

今回は、積み木を使って街をみんなで協力して作り、他の学校の仲間と交流をしました。この事業は5年生以下の学年でそれぞれ違った内容で行われます。



### 消防団を強力にバックアップ

7月2日、町消防団協力事業所表示証が丸充建設(株)(代表取締役佐藤雅紀さん)に交付されました。この表示証は、地域防災力強化のために消防団活動へ積極的に取り組んでいる事業所などへ交付されるものです。

また、丸充建設さんは災害時に従業員の派遣や資材を消防団に提供し、復旧作業にも協力していただけたとのことでした。



### 保護司が呼びかけ

7月2日、舟形町保護司会(会長伊藤清紀さん)が舟形駅で非行防止の呼びかけを実施。また、奥山町長へ「社会を明るくする運動」法務大臣メッセージの伝達も行いました。



### アユ釣り解禁

7月1日、アユ釣りが解禁となりました。ここ数日は雨も降らず、小国川の水量は少なめで最高のコンディションとはいきませんが、全国からたくさんの太公望たちが小国川を訪れました。1人平均10～15尾程の釣果を上げていました。流れの速い瀬では、16～20cmの型のいいアユが釣れていました。

小国川の状況は町ホームページ内「ライブカメラ映像」でも確認できます。





### 操作あ～はじめっ!「よしっ」

6月24日、第53回消防ポンプ操法大会が開催されました。会場のアユパークは、緊張と熱気に包まれ、21チームが練習の成果を競い合いました。結果は第4分団第7部(紫山)が優勝しました。また、減点「0」の優れた操作員6名に個人賞が贈られました。



### アユの溯上!

6月19日、小国川(長沢地区)に設置されている魚道で、アユの遡上が確認されました。急な川の流れや魚道の段差にも負けず、元気いっぱいジャンプする姿に感動、7月1日のアユ釣り解禁がますます楽しみです。



### 車イス寄贈

6月19日、新庄もがみライオンズクラブから車イス4台が舟形町に寄贈されました。これはライオンズクラブが35周年記念事業として送られたもので、町では庁舎入口などに配置し有効に活用していきます。どうもありがとうございました。



### 地域の方と共にボランティア

6月17日、沖の原町内会と青少年育成推進委員、高校生ボランティアサークル「ふなっ子」約70名が沖の原インタージェンジ付近の草刈りとゴミ拾いを行いました。



### 糖尿病予防検診

6月10日と17日、長沢地区を対象にした5年に1回の糖尿病予防検診が生涯学習センターで行われました。今回も特に「眼科」の項目が充実していて、265名が参加しました。成人の失明原因の第2位は糖尿病です。生活習慣改善と治療はもちろんのこと、早期発見のための定期検診がとても大切です。



### かもしかクラブ

6月14日、今年度第3回目の「かもしかクラブ」がほほえみ保育園で開催されました。この日は「雨の日の交通安全」について、かもしかクラブのリーダーさんたちが、カッパの着用と傘のさし方など、子どもたちが危険な目に合わないよう指導しました。



### おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に

6月12日、舟形ほほえみ保育園で第16回を迎えるふれあい運動会が開催されました。町老人クラブ連合会(会長沼澤貞雄さん)とほほえみ保育園が主催したもので、園児と老人クラブのみなさん約100人が参加。まりいれ、わなげ、ふろしきリレーなどで交流を深めました。



### 西堀子ども育成会陶芸教室

6月9日、西堀公民館で西堀子ども育成会のみなさんが、縄文模様の土器作りをしました。今回作った個性豊かな土器は、8月4日の「縄文炎祭」で野焼きされ、その後、西堀地区の「どき?土器ロード」を彩る予定です。町内会をみんなで盛り上げます。





### 幅まつり

6月9日、幅町内会(会長伊藤準悦さん)で熊野神社奉納のおまつりが行われました。青年団を中心に神輿でまつりを盛り上げました。



### キャンドルで幻想的に

6月8日、西堀公民館前に設置された縄文の女神モニュメントを、30個のキャンドルで飾りました。参加した地区のみなさんもキャンドルの炎の幻想的な光景に、見入っていました。



### モニュメント除幕式

西堀町内とまちおこし研究団体「Tmプロジェクト」と町が平成23年5月から1年をかけて話し合いを重ねてきた「縄文の女神モニュメント」が6月8日に除幕式を迎えました。

除幕式には、奥山町長、西堀町内会伊藤会長をはじめ西堀町内会のみなさんも参加し、モニュメント完成を祝いました。



### 里帰り展

6月8～10日の3日間、町中央公民館で西ノ前土偶「里帰り展」が開催され、4月20日に国宝の答申を受けた「縄文の女神」と「附(つけどり)」47点が展示されました。3日間で合計4,952名の来場者を魅了しました。



## 病送り

6月9日、長沢地区で病送りが行われました。この伝統行事は、田植え後の「さなぶり」の時期に青年団の活動として古くから行われています。太鼓の音とともにわらや木の枝で作った人形を子どもたちが引っ張り、町内を練り歩きながら、無病息災を祈願しました。

この病送りは町内各地で受け継がれていて、内山・紫山・舟形地区でも同じ日に行われました。



## 記録に挑戦

6月6日、町内小学校陸上記録会が行われ、町内4小学校の4～6年生が100m走、走り幅跳び、走り高跳びなどで自分自身の記録に挑みました。入賞されたみなさん、大変おめでとうございます。



## きれいな花が地域を繋ぐ

舟形町青少年育成町民会議が主催する「花いっぱい運動」が各地区で行われています。6月3日には木友町内会で行われ、地域の方と子どもたち約30名が参加しました。

この運動は、花植えや管理など共同作業を通して、地域の一員としての自覚と、公共心、奉仕する心を育てることを目的に毎年行なっているものです。



## 夜の安全を守ります！

6月4日、若あゆ温泉で交通安全母の会による反射材の普及啓発活動が行われ、若あゆ温泉利用者の方などに、反射材を配布し交通安全を呼びかけました。

反射材を使用して夜の交通事故を無くしましょう。





## 松橋わらび園オープン！

6月3日、松橋わらび園が開園しました。

### 開園

7月下旬まで

毎週水・日曜日午前8時～10時

### 問い合わせ

松橋わらび園管理組合

電話(35)2665



## オカリナコンサート in 薬師の森

6月1日、ブナ林の中でオカリナコンサートが開かれました。遠足と兼ねて参加した堀内小学校の児童たちは幻想的な音に聞き入っていました。また、児童たちもリコーダーと歌で参加し、堀内小学校最後の遠足を楽しみました。

夜には、堀内小学校で地域住民の方を対象としたオカリナコンサートが行われました。



## ふれあい育児の広場

6月1日、保健センターで今年度はじめての「ふれあい育児の広場」が開催されました。

今年度は保育所入園前の親子23組が参加し、子どもと親の交流を深めます。季節のイベントなど年間15回の事業を予定しています。

次回は6月20日(水)「シャボン玉遊び」です。



## 消防団を強かにバックアップ

6月1日、町消防団協力事業所表示証が(株)大成技術コンサルタント(代表取締役矢口喜美江さん)に交付されました。この表示証は、地域防災力強化のために消防団活動へ積極的に取り組んでいる事業所などへ交付されるもので、舟形町内で7番目の協力事業所となりました。

地域全体で安心・安全な暮らしを守ります。





### 糖尿病検診リーダー研修会

5月30日、長沢地区を対象に行われる糖尿病検診のリーダー研修会が生涯学習センターで行われました。町内会長・隣組長・衛生組合長を対象に行われたこの研修会には、山形大学医学部の海野先生らを講師に迎え、検診の内容説明などが行われました。

5期目となる今回は、特に眼科検診が充実しています。この糖尿病検診をぜひ受診しましょう。



### 田植えを体験

5月30日、舟形小学校の学校田で5・6年生による田植えが行われ、「難しいけど楽しい。秋の収穫が楽しみです。」と児童の一人は話しました。

田植え後の管理として、田の草取りや消毒など収穫までにはたくさんの農作業がみんなを待っています。

頑張りましょう！



### 稚鮎放流体験

5月30日、富長小学校の1・2学年児童24名と堀内小学校の全児童19名が稚鮎約2,000匹の放流をしました。子どもたちは「大きくなってね。バイバイ。」などと手を振りながら、泳いでいく稚鮎を見送っていました。

この稚鮎放流は毎年行なっている恒例行事で、5月31日には舟形小学校の2学年も体験します。



### 堀内小最後の運動会

今年度で閉校する各小学校で最後の運動会が、5月27日に開催されました。

少数精鋭、堂々の行進です。優勝目指して頑張ります。





### 富長小最後の運動会

今年度で閉校する各小学校で最後の運動会が、5月27日に開催されました。

最後の運動会で優勝目指し、力を合わせて綱を引きました。



### 長沢小最後の運動会

今年度で閉校する各小学校で最後の運動会が、5月27日に開催されました。

最後の運動会は地区住民も一緒に頑張りました。



### 舟形小最後の運動会

今年度で閉校する各小学校で最後の運動会が、5月27日に開催されました。

応援団長を中心に、応援合戦にも力が入ります。



### 畑の楽校(がっこう)

ここは5月24日、西ノ前のとある畑。舟中の3年生49人が平成19年から取組んでいる「畑の楽校」での様子です。この「楽校」は、地域の方と農作業を体験することで食物を作る知恵や技術、働くことの意義を学び、将来について考えるきっかけにしようと始まった授業です。熱い中、里芋植えなどの作業を体験した生徒たち。「秋の収穫が楽しみです。」と話していました。



### 東北管区行政評価局長表彰

5月18日、行政相談委員の伊藤宏さん(舟形第4)が東北管区行政評価局長表彰を受章されました。

伊藤さんは、平成13年から現在に至るまで、行政相談委員として行政などに対する苦情・要望の相談業務にご尽力いただき、その功績が認められこの受章となりました。

これからもよろしくお願いします。



### 英語でコミュニケーション

5月17日、町内の小学校5年生の交流学习を兼ねた外国語活動が舟形小学校で行われました。平成15年度から全国に先駆けて行なっている舟形町の外国語(英語)活動。日本の英語教育の第一人者、阿部フオード恵子先生を招いての活動を行なっています。

今回は音楽に合わせて身振り手振りで英語を交え、周りの友達とコミュニケーションをとりました。



### 歓迎！五橋中

5月17～18日、仙台市立五橋中学校の2年生、223名が野外活動で舟形町を訪れました。6年目を迎え今年も田植え、畑作業などの農作業体験を行い、家庭に民泊して交流を深めました。生徒の一人は「自分で打ったそばを初めて食べました。とてもおいしかったです。」と話してくれました。

ご協力いただいた民泊先の83戸のご家庭のみなさん、暖かく迎えてくださった地域のみなさん、本当にありがとうございました。



### 非常事態への備え

5月16日、光生園が震度5強の地震発生を想定した合同防災訓練を開催。最上広域消防南支署、町消防団、木友自主防災組織さくら会の方なども参加し、避難誘導訓練や初期消火訓練、応急処置訓練などを行いました。





### 縄文土器陶芸教室

5月15日、西堀公民館で縄文土器製作教室が行われ、西堀町内会の女性部の方など、約25名が参加しました。舟形焼き薫風窯の金寛美先生の指導のもと土器をつくりあげました。この教室は、8月4日から西堀のふながた女神の丘で開催される縄文炎祭の時に、作成した土器に花を飾り、周辺道路を彩ろうと企画されたものです。

参加者は、「土いじりはすごく楽しい。祭りがとても楽しみです。みんなで盛り上げましょう。」と話していました。



### 若鮎交流塾

5月14～15日、若鮎交流塾(叶内富夫塾長)が仙台市立富沢中学校2年生約120名の体験教育旅行の受け入れを行いました。生徒たちは、田植えと林業(枝打ち)の農業体験をした後、町内41軒の民泊先へ宿泊して、山菜などの田舎料理をはじめ町の魅力を満喫しました。

若鮎交流塾では田舎の「暮らし」「遊び」「食」「文化」体験を通して、「里地里山の保全」と、「楽しみ」となる交流を目指して毎年受け入れをしています。



### G・Gオープニング大会

5月11日、舟形町グラウンドゴルフ協会オープニング大会があゆっこ村特設コースで開催。運動不足の解消と生涯スポーツの振興、参加者相互の交流を深めることを目的に舟形グラウンドゴルフ会員約50人が参加しました。竹屋スエ子さん(紫山)が、2つのホールインワンを達成するなどし、見事に優勝しました。今後も継続して大会が行われるようです。



### ほなみで「おはなみ」

5月11日、地域密着型福祉複合施設ほなみで、恒例となった舟形第2老人クラブと合同の花見が行われ、約40名が参加しました。本陣桜を眺めながら、昼食会や歌とゲームに笑顔が咲きました。

## Old Kyu News(平成24年5月)



### 吉村知事と縄文の女神

5月7日、西ノ前土偶「縄文の女神」の国宝答申を受けて、吉村美栄子山形県知事が現地を視察しました。奥山町長が同行し、出土地近へのモニュメントの建築の計画や6月8日からの「里帰り展」についての説明を行いました。それに対し、吉村知事からは、「『女神』らしく、柔らかくやさしい感じがいいですね。」とアドバイスをいただきました。



### 春季消防演習

5月5日、平成24年度春季消防演習が開催されました。この演習は、消防精神と団員の士気の高揚を図り、災害に備えて実力のある消防力を確立することを目的に毎年行われるもので、今年は舟形消防団員や関係者ら約450人が参加しました。

アユパークでは、小・中隊訓練やポンプ操法演習など、日頃の鍛練の成果を披露しました。

## Old Kyu News(平成24年4月)



### 舟中大運動会

4月29日、舟形中学校運動会が行われました。今年の運動会のテーマは「突破」。限界に挑戦し突き破るため、青組は「積羽沈舟(せきうちんしゅう)」で力を結集し、紅組は「鎧袖一触(がいしゅういつしよく)」で力をみなぎらせ戦いました。最後の競技「百足リレー」では最終走者に両軍一緒となって大声援を送り、組という壁を突き破りました。





### クリーン作戦

舟形中学校の生徒のみなさんによる「クリーン作戦」が、県縦断駅伝競走大会の応援終了後に行われました。これは、道路脇のゴミを拾い町をきれいにしようという取り組みです。生徒のみなさんに感謝！感謝！

生徒たちに負けず、みんなできれいな町にしていきたいと思います。



### ランナーたちの熱き戦い

第57回県縦断駅伝競走大会が行われ、2日目の4月28日に舟形町を通過しました。沿道には、舟形中学校の生徒や「ほなみ」利用者の方など、たくさんの方が応援にかけつけ、たすきを繋ぐランナーたちの熱き戦いに大きな声援を送りました。

舟形町からは山口大陽選手が、計2区間を力走。特に1日目の第7区(藤島一狩川)では、区間3位となり、新庄最上チームを引っ張りました。



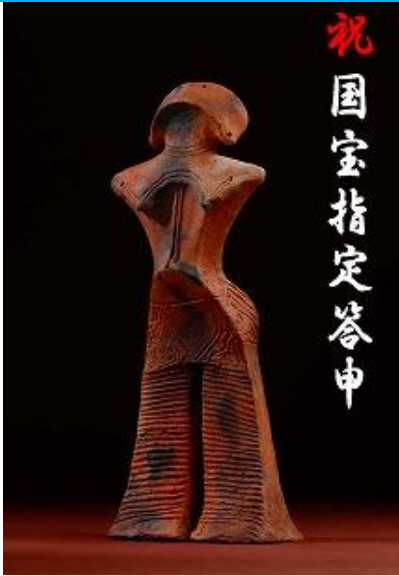
### 地区公民館長会議

地域の活動拠点となる公民館。その運営と施設整備などについて話し合う公民館長会議が4月25日に中央公民館で開催されました。その中で、東北福祉大学大学院青柳勉事務室長より、被災地の現状から震災における地域の公民館の役割についてお話がありました。震災時には避難所としての役割だけでなく、安否確認など人とのつながり、ネットワーク機能をはたすことが大切です。



### 福寿野まつり

4月24日、福寿野まつりが行われました。このまつりは、南無地蔵大菩薩の奉納のおまつりで、家内安全・身体堅固を祈願するものです。子どもたちが町内を元気よく神輿をかつぎ、降っていた雨をも吹き飛ばしました。今年も福寿野は家内安全・身体堅固間違いなしです！



### 町の宝が国の宝に！

4月20日、「縄文の女神」の愛称で親しまれている「土偶」が文化審議会から国宝に指定するよう答申が出されました。土偶の国宝指定は全国で4点目。6月には西ノ前土偶里帰り展(中央公民館)が、8月には縄文炎祭(女神の丘)が開催される予定です。



### 頑張れ！山口、海藤選手！

第57回山形県縦断駅伝競走大会(4月27～29日)に出場する「新庄・最上チーム」。舟形町からは、山口大陽さん(舟形町教育委員会)と海藤竜也さん(紫山:楯岡高校2年)が選出されました。「応援してくださるみなさんに感動を与えられる走りをします。」と山口選手。

2日目には舟形町を通過します。山口、海藤両選手、新庄・最上チームをみんなで応援しましょう！



### 内山地区に新しい輪が！

高齢者の一人暮らしの方などの交流をすすめようと、サークル「カレーの会」(会長叶内悦子、会員41名)が結成されました。4月18日、はじめての会が行われカラオケや輪投げ、話し合いなどを行い、昼食に「カレー」を食べました。今後は毎月1回開催していく予定です。



### 平成24年度 町内会長会議

4月17日、町内会長会議が行われました。午前中に行われた連絡協議会総会では、ワークショップという手法で「若者が参加できる地域」というテーマのもと、町内会間で情報交換をしました。午後からの町内会長会議では地域づくり研修会が行われ、木友町内会と富田連合町内会が取り組みを発表し、高崎経済大学の櫻井常矢准教授からアドバイスをいただきました。





### スポ少結団式

4月14日、スポーツ少年団結団式がB&G海洋センターで行われ、8団体、約80名が参加しました。

団員の代表として、舟形サッカースポ少の齋藤太智さんと伊藤翔さんが「スポーツを通して心と体をきたえます。」と誓いました。



### ドライブマナーキャンペーン

4月11日、最上地区交通安全協会舟形支部と舟形町交通安全母の会などが、舟形橋パーキングでドライブマナーキャンペーンを実施し、交通安全を呼びかけました。



### 狂犬病予防注射

4月10・11日、町民グラウンドなどで狂犬病予防注射を実施。狂犬病予防法により生後90日を超えた全ての犬は、登録と年1回の予防注射が義務付けられています。今回受けられなかった方のために6月5日に2回目を予定しています。



### 転入者定住促進交付金を贈呈

4月7日(土)、尾花沢市から転入した後藤強さんに、転入者定住促進交付金が贈呈されました。この交付金は、人口減少の抑制と、活力ある地域づくりの推進を図るために、定住対策の一環として平成23年度から行なっているものです。

後藤さんは、「子育てに力を入れている舟形町に魅かれて転入を決めました」と話してくれました。



## 入学式

4月7日に各小学校、8日に中学校で入学式が行われました。  
長沢小学校では、希望を胸に11名の新入児童が入学。元気いっぱいの方が体育館に響いていました。

平成24年度入学児童・生徒数  
舟形中学校40名  
舟形小学校21名  
長沢小学校11名  
富長小学校14名  
堀内小学校4名



## 防火キャラバン隊！

4月7日、春の火災予防運動に合わせ、防火キャラバン隊が町内を巡回。火災の予防を呼びかけました。みなさんで火の用心に努めましょう。

平成24年度全国統一防火標語  
～消すまでは 出ない行かない離れない～



## 春の交通安全県民運動

4月6日から15日かけて、春の交通安全県民運動が行われます。4月6日役場で出発式が行われました。  
春は新入児童などの通学が始まる時期です。  
交通ルールを守り、交通事故を防止しましょう。

《交通安全「やさしさをのせて走ろう山形路」県民運動》





### 舟形駐在所に森誠一警部補

舟形警察官駐在所に新しい「駐在さん」が来ました。「初めまして森誠一です。みなさんの安心・安全を守るため頑張りますのでよろしくお願いします。」



### ほほえみ保育園入園式

4月5日、ほほえみ保育園の入園式が行われ、希望にあふれる38名の新入園児を迎え、計145名(0~5歳児)となりました。「“ほほえみ”とはニコニコしていること。お友達や先生といつも仲良く元気に保育園に来てください。元気いっぱい笑顔いっぱい友達いっぱいの園にしよう!明るく、かしこく、たくましい子供を育てます」と佐藤栄起園長は話します。



### ほなみ増床の竣工式と完成を祝う会

4月1日、地域密着型介護老人福祉施設「ほなみ」増床の竣工式と完成を祝う会が行われました。

19床が増えて合計29床となり、今後も利用される方々の生活を地域の方と共に支えていきます。